

SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES



シンポジウム

『日本人移民のルーツ探し：日系メキシコ人のバーチャルミュージアムづくり』

2019年7月25日、東京

7月24日、在日メキシコ大使館内エスパシオ・メヒカーノにおいて、シンポジウム『日本人移民のルーツ探し：日系メキシコ人のバーチャルミュージアムづくり』が開催されました。シンポジウムは日墨協会東北部、社会人類学高等研究所(CIESAS)東北キャンパス、在日メキシコ大使館の主催でおこなわれました。

このシンポジウムは、日本人移民の歴史とメキシコ東北地方における日系社会形成の歴史を調査、保存し、継承することを目的として、2015年からメキシコ・モンテレイで始まったプロジェクト活動の一部です。



SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES



シンポジウムの第 1 部では、日系二世、三世、四世のメキシコ人が自らが調査した先祖の人生史と家族史を発表しました。また、シンポジウム参加者と移民史を調べることの意義、ルーツを探ることの意義についての意見を交わしました。

第 2 部では、『文化人類学、歴史、ビジュアルアーツの分野から日系人を支援した人々』プロジェクトのメンバーによる活動体験に関する発表がおこなわれました。これらの活動は日系人の歴史の調査、保存、継承において次世代の日系人を養成するため、また、日系人社会の積極的な参加を得ながらバーチャルミュージアムの創設を目指すために実施されたものです。
